必要諸室及び仕様

■（仮称）北海道札幌新定時制高等学校

全般									建築								電気									機械			
室名	種類 ◎普通教室 ○特別教室 △管理諸室	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	市民開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレール ブラインド 暗幕 ※1	スクリーン＋スクリーンボックス	ＯＡフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備 ※2	テレビ受信設備	LAN 管理	LAN イントラ	LAN 教育	LAN 教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房 ※3	給水設備	給湯設備	その他
講義室（A）	◎	12	64.0	座学を中心に授業を行うための室。	3階以上に配置することが望ましい。 黒板消しクリーナーが置けるよう、黒板横に備付の台を設け、クリーナー使用が支障のないようにすること（以下、黒板のある室は同様とする）。			40	カーテンレール シングル				○							○	○	○				○			
講義室（B）	◎	3	42.0	座学を中心に授業を行うための室。	3階以上に配置することが望ましい。			25	カーテンレール シングル				○							○	○	○				○			
講義室（C）	◎	2	64.0	座学を中心に授業を行うための室。半年毎に生徒の履修状況に応じて、教室の壁を移動し、教室の広さを変えることを可能とする。	多目的教室（A）にそれぞれ隣接する。 多目的教室（A）との境界壁をスライディングウォールとすること。 1室あたりの面積は、スライディングウォールを動かすことにより、64.0㎡～32.0㎡の範囲で調整できるようにすること。			40	カーテンレール シングル				○			2室に スライディングウォール（遮音）				○	○	○				○			
多目的教室（A）	○	2	96.0	単位制に伴う多数の展開授業に柔軟に対応するための少し大きめの教室。	講義室（C）にそれぞれ隣接し、講義室（C）のスライディングウォールを動かすことにより、96.0㎡～128.0㎡の範囲で調整できるようにすること。			60	カーテンレール シングル				○					○		○	○	○				○			
多目的教室（B）	○	1	96.0	単位制に伴う多数の展開授業に柔軟に対応するとともに、書道の授業のための室。	書道作品の展示用としてピクチャーレールを設けること。			60	カーテンレール シングル			○ 窓下	○					○		○	○	○				○	○	○	
多目的準備室		1	32.0	教科の教材･教具の保管の他に、書道の授業の準備のための室。	一部畳敷き（6帖程度）とすること。			3	カーテンレール シングル			○					○			○	○	△				○	○	○	
情報処理実習室（A）	○	1	96.0	情報処理や文書デザインなどの授業で、文書作成ソフトや表計算ソフトなどを利用して学習を行う。	直上に水まわりのない教室を配置するように留意すること。			40	ブラインド	○	○		○					○		○	○	○		○	ＯＡ室用蛍光灯 教室内ネットワーク	冷･暖			
情報処理実習室（B）	○	1	96.0	情報処理や文書デザインなどの授業で、文書作成ソフトや表計算ソフトなどを利用して学習を行う。	直上に水まわりのない教室を配置するように留意すること。			40	ブラインド	○	○		○					○		○	○	○		○	ＯＡ室用蛍光灯 教室内ネットワーク	冷･暖			
情報処理準備室		1	32.0	教材、教具の保管及び授業準備のための室。	管理ＯＡの校内中核サーバー（教育ＬＡＮ）を遠隔操作出来るようにすること。			5	カーテンレール シングル								○			○		△		○		○				
商業実践室	○	1	96.0	応接セットを置いての接遇マナー実習、プロジェクターを使用してのプレゼンテーション実習、商業模擬実践などを行う。	電話機10台程度で室内線通話が出来るようにすること。 直上に水まわりのない教室を配置するように留意すること。 教師用机から管理ＯＡの校内中核サーバー（教育ＬＡＮ）を遠隔操作出来るようにすること。			30	ブラインド	○	○		○					○		○	○	○		○	ＯＡ室用蛍光灯 教室内ネットワーク	冷･暖			
CALL教室	○	1	96.0	パソコンを使って、インターネットによる調べ学習や自習教材ソフトによる英会話学習を行う。	生徒が一斉にヒアリング出来るようスピーカー等を整備すること。 直上に水まわりのない教室を配置するように留意すること。 教師用机から管理ＯＡの校内中核サーバー（教育ＬＡＮ）を遠隔操作出来るようにすること。			40	ブラインド	○	○		○					○		○	○	○		○	ＯＡ室用蛍光灯 教室内ネットワーク スピーカー	冷･暖			
生物･地学教室	○	1	128.0	観察･実験や座学による授業を行う。プロジェクタを用いて映像を見せ、板書、口頭説明で不足する部分を補う。	物理･化学教室と近接。各実験台にガス、給排水、コンセント。 床材に耐薬品性の素材を使用すること。 廊下側の壁を標本等の展示スペースとする。			40	暗幕 シングルレール	○		○ 窓下	○					○		○	○	○				○	○	○	
物理･化学教室	○	1	128.0	観察･実験や座学による授業を行う。プロジェクタを用いて映像を見せ、板書、口頭説明で不足する部分を補う。	生物･地学教室と近接。 各実験台にガス、給排水、コンセント。 床材に耐薬品性の素材を使用すること。			40	暗幕 シングルレール	○		○ 窓下	○					○		○	○	○				○	○	○	ドラフトチャンバー
理科準備室		1	64.0	教材、教具の保管及び授業準備のための室。	薬品保管庫を含む。			5	カーテンレール シングル			○ 窓下				スライド式書棚	○			○		△		○		○	○	○	
調理教室	○	1	128.0	オーブン･ガスレンジ、冷蔵庫等を使って、食事等を調理する授業を行う。	被服･家庭介護実習室と近接。 各調理台とも給排水、コンセント、ビルトインガスコンロ、ビルトインオーブン。 下足棚及び下足履き替えスペースが必要。			40	カーテンレール シングル	○		○ 窓下	○	○		流し台は通常用とモップ用に分ける		○		○	○	○	○		200Ｖ対応	○	○	○	火気排気 グリーストラップ
被服･家庭介護実習室	○	1	128.0	被服の授業及び家庭看護福祉等の家庭･福祉系の授業で使用する。	調理教室と近接。 ミシン･アイロンの使用に伴う電源の確保を行うこと。			40	カーテンレール シングル	○		○ 窓下	○					○		○	○	○	○		200Ｖ対応	○	○	○	
家庭科準備室		1	32.0	教材、教具及び調理･被服･介護関係の実習機材の保管及び授業準備のための室。	ミニキッチン（給排水、コンセント、ビルトインガスコンロ）の設置。			5	カーテンレール シングル						○		○			○		△	○		200Ｖ対応	○	○	○	火気排気 グリーストラップ
工芸教室	○	1	128.0	彫金、木工、陶芸用の作業台、電動工具等や作品棚を設置するスペースが必要。	美術教室と近接。 床は塗り床とすること。 電動工具等の使用に伴う電源の確保を行うこと。 陶芸作品の運搬に支障のないよう、釜置き場との間に段差を設けないこと。			40	カーテンレール シングル			○ 窓下	○			遮音対策		○		○	○	○	○		200Ｖ対応	○	○	○	プラスタートラップ
釜置き場		1	32.0	陶芸用の焼き窯の置き場所。	工芸教室と隣接。 中型電気窯、ろくろ等の使用に伴う電源の確保を行うこと。 焼き窯の荷重を考慮すること。			20				○										○	○		200Ｖ対応	○	○	○	火気排気 プラスタートラップ
美術教室	○	1	96.0	美術の授業で使用。	工芸教室と近接。 作品の展示用としてピクチャーレールを設けること。			40	暗幕 シングルレール			○ 窓下	○			カルトン受け設置		○		○	○	○	○		スポットライト設置、室内及び室前廊下に配線ダクトレール設置	○	○	○	プラスタートラップ
美術･工芸準備室		1	32.0	教材、教具の保管及び授業準備のための室。				5	カーテンレール シングル			○ 窓下					○			○		△	○			○	○	○	プラスタートラップ
音楽教室	○	1	96.0	音楽の授業で使用。	楽器音等が近隣住民に迷惑とならない配置とすること。 ピアノ荷重を考慮すること。 音楽鑑賞が可能となるよう、音響システムを整備すること。			40	暗幕 シングルレール				○			遮音･吸音対策		○		○	○	○			音響システム	○			
音楽準備室		1	32.0	教材、教具の保管及び授業準備のための室。	楽器収納庫を含む。			5	カーテンレール シングル			○				遮音･吸音対策	○			○		△				○	○		
アンサンブル室		2	16.0	音楽の授業や部活動でのパート練習等に使用。	音楽教室に近接。 音楽のパート練習を行う。			5	カーテンレール シングル							遮音･吸音対策										○			

必要諸室及び仕様

■（仮称）北海道札幌新定時制高等学校

全般									建築								電気									機械			
室名	種類 ◎普通教室 ○特別教室 △管理諸室	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	市民開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレールブラインド暗幕※1	スクリーン＋スクリーンボックス	ＯＡフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備※2	テレビ受信設備	LAN 管理	LAN イントラ	LAN 教育	LAN 教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房※3	給水設備	給湯設備	その他
視聴覚室 （視聴覚準備室を含む）	○	1	168.0	音響設備や映像設備を備え、講演、演劇、音楽鑑賞、映像鑑賞等が可能な室。	固定ステージ（W8000*H300*D3000程度）の設置。 多目的スペースに隣接。 後ろの壁をパーテーション（防音）とし、多目的スペースと仕切ること。 120人程度対応の折りたたみ椅子付き固定机を整備すること。 有線マイク、ワイヤレスマイクを使用し、多目的スペースを含めた教室全体に音声が届くよう、また、プロジェクタを利用し、スクリーンの映像鑑賞とともに音楽鑑賞が可能となるような映像・音響システムを整備すること。その場合、多目的スペースとは、分離制御・同時制御いずれも可能とすること。 準備室では、マルチメディアに対応した教材の編集作業、作成等が可能となる設備を整備すること。	○	1F	120	ブラインド	○		○				ブラインド、パーテーション（防音）、大型電動スクリーン、固定机（折りたたみ椅子付）120、遮音・吸音対策	○ 内	○			○	○	△			ワイヤレスマイクシステム、映像・音響システム （視聴覚準備室）マルチメディア教材編集システム	○			
多目的スペース		1	64.0	小規模な会合や簡易な発表会等に使用。	通常時は、メモ台付椅子40台を配置している状態として使用する。 会議時は、メモ台付椅子と長机を組み合わせて使用する。 メモ台付椅子40台がきちんと並ぶよう、床に整理ラインを設けること。 視聴覚室のパーテーションを開放することにより、160人程度収容可能とすること。	○	1F	40	ブラインド							ブラインド、遮音・吸音対策	○ 内				○	○	△			音響システム	○			
図書室 （メディアコーナー含む）	○	1	224.0	書籍閲覧や調べ学習、生徒の自習等で使用。また、図書の貸し出し、管理を行う。	照明の設置に当たっては、木製書架及び閲覧用木製テーブルをはじめとする室内の構成を考慮すること。 室の一角に、パソコン（5台程度）を使った調べ学習等を目的としたメディアコーナーを設けること。		1F 又は 2F	60	ブラインド		○ メディアコーナーのみ		○				○ 内	○			○	○	○			別途工事にて図書管理システムを構築	○			
司書室		1	32.0	司書及び担当教員が常駐する執務室。また、図書係の生徒が作業するスペースも必要。	図書室に隣接。 ミニキッチン（給排水、コンセント）の設置。		1F 又は 2F	5	カーテンレールダブル				○		○		○		○		○		△			別途工事にて図書管理システムを構築	○	○	○	
書庫		1	32.0	閉架図書及び保存を必要とする図書等の保管。	司書室に隣接。		1F 又は 2F									スライド書庫の設置														
作法室		1	64.0	茶道、華道等の実習や部活動及び礼儀作法の学習で使用する。また、市民開放にも配慮し整備する。	畳敷き、踏込み、水屋、収納を含む。 ミニキッチン（給排水、コンセント、ビルトインガスコンロ、食洗機）の設置。 ふすまで2分割を可能とする。	○	1F	30					○		○	水屋	○ 内	○			○	○	△				○	○	○	
ゼミ室		2	32.0	少人数による授業、英会話レッスン、音楽の授業でのパート練習等で使用。			2室のうち1室は1F	12	カーテンレールシングル							遮音対策					○	○	○				○			
進路情報センター （進路資料閲覧室30㎡程度、進路相談室3室各16㎡程度を含む）	△	1	128.0	担当教員が常駐する執務室。大学・企業等の外来者対応のための室。	大学、企業等の外来者対応。 出入口を大きく確保し、生徒が利用しやすい開放的な空間にすること。 ただし、進路相談室はプライバシー、遮音等に留意した構造にすること。 ミニキッチン（給排水、コンセント）の設置。			8	カーテンレールダブル				○		○		○		○		○		△				○	○	○	
カウンセラールーム （教育相談室2室各16㎡程度を含む）	△	1	64.0	カウンセラー及び教育相談担当教員が常駐する執務室。	カウンセラー及び教育相談担当教員が常駐。保健室に隣接。 教育相談室はプライバシー、遮音等に留意した構造にすること。			5	カーテンレールダブル					○			○		○		○		△				○	○		
保健室	△	1	64.0	養護教諭2名が常駐し、保健指導及び相談スペースとして使用。	カウンセラールームに隣接。 ミニキッチン（給排水、コンセント）の設置。 カウンセラールームとの間に出入口、窓を設けること。			5	カーテンレールダブル				○		○		○		○		○		△				○	○	○	
特別活動（生徒会）室		1	32.0	生徒会活動時に、生徒会会議、印刷物の発行、物品の保管場所として使用。				20	カーテンレールシングル				○								○		△				○			
放送室	△	1	適宜	校内放送用のスタジオを有し、編集等を行う室。	スタジオ・調整室に分割。 通常の放送受信に加え、放送の送信も出来るようにすること。				暗幕シングルレール		○					遮音・吸音対策		○			○		●		○	屋内・屋外放送システム（主）、スタジオ設備	○			
ＰＴＡ・同窓会室		1	32.0	ＰＴＡ及び同窓会関係書類の保管及び小会合のための室。				30	カーテンレールダブル												○		△				○			

必要諸室及び仕様

■（仮称）北海道札幌新定時制高等学校

全般									建築								電気									機械			
室名	種類 ◎普通教室 ○特別教室 △管理諸室	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	市民開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレール ブラインド 暗幕 ※1	スクリーン ＋ スクリーンボックス	ＯＡフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備 ※2	テレビ受信設備	LAN 管理	LAN イントラ	LAN 教育	LAN 教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房 ※3	給水設備	給湯設備	その他
校長室	△	1	32.0	校長執務及び応接に使用。	事務室に隣接し、ドアを設置すること。		1Ｆ	5	カーテンレール ダブル					○			○	○	○	○			△		○		○	○	○	
教職員室	△	1	384.0	教員の執務室。生徒からの相談対応可能なコーナー（30㎡程度）を含む。	出入口は２ヶ所以上。生徒昇降口正面。 室の端にミニキッチン2箇所（給排水、コンセント）設置。 生徒や外来者を確認できるよう工夫すること。 入口付近に8m程度の相談対応カウンターを設置すること（椅子に座った上での面談を想定）。 見通しの良い室の形状とする。室内に廊下が通ることも可とする。 通常の放送受信に加え、放送の送信も出来るようにすること。		2Ｆ	70	カーテンレール ダブル		○			○（2口×2ヶ所）	○ 2ヶ所（分散配置）		○	○	○	○	○	●		○	ネットワーク監視システム受信設備（副） 案内情報システム設備（送信） 屋内・屋外放送システム（副）	○	○	○	
事務室	△	1	64.0	学校運営、施設管理に関する事務を行うための室。来客対応及び事務関係文書の保存。	来校者受付ができる位置。 ミニキッチン（給排水、コンセント）の設置。 通常の放送受信に加え、放送の送信も出来るようにすること。		1Ｆ	10	カーテンレール		○				○		○	○	○	○			●		○	ネットワーク監視システム受信設備（副） 屋内・屋外放送システム（副）	○	○	○	
事務倉庫	△	1	32.0	事務関係文書及び保存を必要とする学校運営・教務関係文書等の保管。	事務室に近接。		1Ｆ																						
成績処理作業室	△	1	64.0	教員による問題作成、採点及び成績等の業務を行うための室。	教職員室に近接。			20	カーテンレール シングル		○			○		スライド書庫の設置	○					○	△			○	○		
印刷室	△	1	32.0	教職員が印刷を行うための室。	教職員室に近接。 コンセントを壁の上部に設置する。			5								遮音対策	○						△						
管理OA室	△	1	適宜	校内ＬＡＮの全サーバーを集中的に制御するための室。	職員室に近接。校内ＬＡＮのサーバー設置。			5	カーテンレール シングル		○						○		○	○	○	○	△				冷・暖		
講師控室	△	1	32.0	非常勤講師のための執務室兼控室。個人ロッカー及び机、椅子、書棚等が必要。	総数15～20名程度の講師の控室兼執務室。 ミニキッチン（給排水、コンセント）の設置。			5	カーテンレール シングル						○		○		○				△	○			○	○	○	
職員ロッカー室（男女別、更衣・休憩室含む）	△	2	（合計）96.0	教職員の休息、更衣のための室（男女別）。	職員室に近接。 教職員の更衣室も兼用。				カーテンレール シングル							更衣室コーナーの設置							△				○			
会議室	△	1	144.0	教職員の会議のために使用。	職員室に近接。アコーディオンカーテンで3分割を可能とする。			80	カーテンレール ダブル	○						アコーディオンカーテン	○		○				△				○			
教材・物品庫		6	32.0	各教科の教材・教具等の保管。	2階以上の各階に設置すること。 適宜、２つの物品庫を合わせることも可。		2F以上の各階																						
生徒ラウンジ・ロッカーコーナー			合計面積適宜	生徒の個人ロッカーの設置。 生徒の交流、憩いの場。談話兼自習を行う。	3階と4階に配置し、生徒ラウンジはそれぞれ壁側に20席程度の自習用スペースと、30席程度の談話スペースを持ち、生徒同士の交流を図る豊かな空間を作ること。 ロッカーのサイズは、4連２段（W900*H1400*D500程度）とし、生徒全員分（1280人）の収容を想定すること。 ラウンジとロッカーコーナーのスペース区分等、室の構成は事業者提案とする。 なお、ロッカーコーナーについては、廊下等を利用し設置することを可とする。		3・4F					○		○				○		○	○	○			案内情報ディスプレイ	○	○	○	水飲み場を設置すること。
更衣室（男女別）		2	16.0	トレーニング室利用者等のための更衣に使用する。	トレーニング室に近接。	○	1Ｆ	5						○		シューズボックス											○	○	○	
トレーニング室		1	64.0	ストレッチ、ダンス等を中心としたトレーニングを行うための室。	床はフローリング仕様とすること。 下足履き替えスペースが必要。	○	1F	20						○		ストレッチ運動用手すりの設置 ガラスにフィルムを貼るなど工夫し、外部から中の様子が見えにくくすること。	○ 内						○				○	○		
ＰＦＩ管理室		1	32.0	管理業務の管理事務所及び市民開放の使用受付業務のための室。	室の構成は事業者提案とする。 ＰＦＩ事業者の待機室として利用。市民開放利用者の受付ができる位置。 通常の放送受信に加え、放送の送信も出来るようにすること。		1F																●			ネットワーク監視システム受信設備（主）				
管理倉庫		1	32.0		室の構成は事業者提案とする。 管理室に隣接。ＰＦＩ事業者の作業室・倉庫として利用。		1F																						

必要諸室及び仕様

■（仮称）北海道札幌新定時制高等学校

全般									建築								電気										機械			
室名	種類 ◎普通教室 ○特別教室 △管理諸室	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	市民開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレールブラインド暗幕 ※1	スクリーン＋スクリーンボックス	OAフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備 ※2	テレビ受信設備	LAN 管理	LAN イントラ	LAN 教育	LAN 教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房 ※3	給水設備	給湯設備	その他
生徒用便所			適宜		2階以上の各階に設置する。 内部仕上げは乾式とする。 便器は省エネ、節水タイプとする。 大便器は洋式とし、女子便所には擬音装置を設置する。 全身鏡、化粧棚を設置する。 便器の数（いずれも合計）は女子：12個以上、男子：小12個以上、大8個以上とする。		2F以上の各階							○													凍	○	○	
職員用便所			適宜	来客用便所を兼用する。	男女別に設置する。 内部仕上げは乾式とする。 便器は省エネ、節水タイプとする。 大便器は洋式とし、女子便所には擬音装置を設置する。 全身鏡、化粧棚を設置する。 便器の数は事業者提案とする。		2F							○													凍	○	○	
一般用便所			適宜	生徒も利用する。	1階に男女別で設置する。 内部仕上げは乾式とする。 便器は省エネ、節水タイプとする。 大便器は洋式とし、女子便所には擬音装置を設置する。 全身鏡、化粧棚を設置する。 便器の数（いずれも合計）は、女子：2個以上、男子：小2個以上、大1個以上とする。	○	1F							○													凍	○	○	
多目的便所			適宜		各階に男女兼用で設置する。オストメイト対応とする。 内部仕上げは乾式とする。 便器は省エネ、節水タイプとする。 大便器は洋式とする。 姿見鏡、化粧棚、着替え用ボードを設置する。 便器の数は1個とする。	○	各階									車椅子対応											凍	○	○	シャワートイレ設置
階段室			適宜																											
エレベーター			適宜		車椅子対応の仕様とすること。																									
機械・電気室・ポンプ　他			適宜	給水ポンプ、配電盤等、校内維持管理のための機械を設置するための室。												防音・遮音対策														
廊下			適宜		掲示板を壁に埋め込み設置。 掲示板、ピクチャーレールの配置及びサイズは、適宜、事業者が判断すること。 講義室・特別教室については、掲示板は室の教卓側入口に近接させること。																	○							
生徒用エントランスホール		1	適宜	生徒の交流、憩いの場。	生徒用出入口に隣接。　エントランスホールに相応しい空間とすること。 一足制とするため、泥落とし等の対策を講ずること。		2F									展示壁面を確保する			○			○	○			案内情報ディスプレイ				
生徒用出入口		1	適宜		インターホンは音声のみとし、映像は監視カメラで確認する。 一足制とするため、泥落とし等の対策を講ずること。		2F																			インターホン、ネットワーク監視カメラの設置				
市民開放エントランスホール		1	適宜	市民開放利用者用のロビーを兼ねる。	市民開放・職員用出入口に隣接。 一足制とするため、泥落とし等の対策を講ずること。	○	1F									展示壁面を確保する														
市民開放・職員用出入口		1	適宜		インターホンは音声のみとし、映像は監視カメラで確認する。 一足制とするため、泥落とし等の対策を講ずること。	○	1F																			インターホン、ネットワーク監視カメラの設置				
厨房		1	適宜	食事を調理するための室。	室の内容は事業者提案による。 調理の際の匂いが食堂ホールへ流出しないよう、換気等の対策を講ずること。											調理機器類	○									子メーター設置	○	○	○	
食堂 （売店含む）		1	160.0	昼食時及び夕食時に生徒が食事を摂る室。それ以外の時間帯は生徒同士の懇談や自習のためのスペースとしても使用。 売店は生徒が必要とする物品、軽食等の販売を行う。	夕食時に300人程度が利用することを想定し、120席程度を置くスペースを確保すること。 給湯コーナー（生徒の湯茶用）を設置すること。 なお、自習のためのスペースとしての活用も考慮し、テラスを併設するなど、雰囲気の良い空間とすること。			300	カーテンレールシングル					○								○	○			子メーター設置	○	○	○	水飲み場の設置
講堂 （集会室及び創造表現室を兼用。更衣室男女別2室、収納庫を含む）		1	550.0	柔道等の格技の授業、部活動及び身体表現やダンス、卓球、バトミントン等の授業や生徒集会で使用。	更衣室、収納庫を含む。 手動型収納ステージ（W8000*D3000*H500程度）の設置。 柔道場に対応した二重床を採用すること。 ワイヤレスマイク、有線マイクを使用し、場内全体に音声が届くよう、音響設備を整備すること。 中央部に2分割するためのネットを設置するとともに、バドミントンコート2面確保すること。				暗幕 シングルレール				○			天高5.5m以上 防音振対策		○		○	○	○			ワイヤレスマイクシステム、音響システム	○			
水飲み場			適宜		生徒用ラウンジ及び食堂等には設置すること。																									
塵芥庫、リサイクル庫、厨芥庫			適宜	高校及び幼稚園の廃棄物等を種別に収集する室。	外から廃棄物等を収集しやすい場所に設置すること。		1F					○																		
テラス		1	適宜	生徒の交流、憩いの場とするほか、園芸等の学習の場とする。	温室をはじめとしたテラスの構成は事業者提案とする。																									

必要諸室及び仕様

別紙5

■札幌市立中央幼稚園

			全般				建築								電気										機械			
																	LAN											
室名	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	一般開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレールブラインド暗幕 ※1	スクリーン+スクリーンボックス	OAフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備 ※2	テレビ受信設備	管理	イントラ	教育	教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房 ※3	給水設備	給湯設備	その他
保育室	3	60.0	園児の活動の拠点となる空間	・教材室設置可 ・保育室からサンルームを通じて園庭に出入りできるよう配置。		1	105	カーテンレールシングル	○		○	○				内						○				○	○		
教材室		6.0	教材用の画用紙や紙芝居、遊具などを収納	・2～3室設置 ・隣会う保育室との供用可。 ・保育室と隣接または一体化。		1		カーテンレールシングル（※）							（※） 窓が設置された場合のみ。											○			
障害児保育室（観察室含む）	1	42.0	・障がい児の活動の拠点となる空間 ・保護者などと幼児の様子を観察する	・排便などの処理が可能なシャワー設備を設置。		1	10	カーテンレールシングル			○	○				内						○				○	○	○	
研修室	1	59.5	教員の研修や保護者活動を行う			1	30	カーテンレールダブル	○							内						○				○			
遊戯室（ステージ含む）	1	209.2	園児が運動や生活発表会など行う	・天井高4m程度。 ・図書コーナー設置。 ・ステージは、可動式が望ましい。		1	180	カーテンレールダブル	○							内	○					○		○		○			
園長室	1	13.8	・園長の執務室 ・来園者の応対	・職員室隣接。		1	5	ブラインド					○		湯沸スペース	○	○		○	○		○		○		○	○	○	
職員室	1	52.5	教職員の執務室	・教職員の更衣室設置		1	15	ブラインド		○	(○)				配膳室が隣接しない場合は給湯用の流し台を設置。	○	○		○	○		●		○		○	(○)	(○)	
相談室	1	6.0	保護者との教育相談を行う	・職員室隣接または一体化。 ・プライバシーが保証されること。		1	5	ブラインド														○				○			
用務員室	1	11.0	・用務員の執務室 ・備品補修や装飾物作成などの作業場			1	1	ブラインド					○									○				○	○	○	
保健室	1	18.0	園児のけがなどの応急処置や休養する場	・診察やベットスペースの確保。 ・職員室隣接または一体化が望ましい。		1	4	カーテンレールシングル			○					○						○		○		○	○	○	
配膳室	1	13.5	園児が育てた野菜類の調理や昼食時のお茶をつくる	・職員室隣接が望ましく、職員室と通路側の2箇所に出入り口を設置。		1	3				○															○	○	○	
物品庫	1	29.0	楽器や掃除道具など備品を収納	・遊戯室隣接。		1																○							
サンルーム	1	20.0	プール遊びや園庭から園舎に戻る際の手足の洗い場	・保育室と園庭のそれぞれの出入口。 ・体も洗えるシャワー設備。		1										内						○				○	○	○	
洗濯室	1	6.0	バスタオル、マット、シーツなどを洗濯する	・乾燥室化が望ましい。（その際は干すスペースを確保）		1	3				○															○	○		
園児用便所	1	27.0		・幼児サイズの便器を設置。 ・大便個室は扉に鍵を設置するが園児が閉じ込められないように配慮する。		1	105					○	○									○				○	○		
職員用便所（男・女）	1	12.0		・男性用と女性用を設置。		1	15					○	○									○				○	○		
出入口	1	16.5	園児、教職員、来園者などの出入口	・保護者が園児の送迎を行うことからスムーズな出入りを考慮する。 ・送迎時の混雑時に雨雪など避る風除室を設置。		1	180															○				○			
その他（廊下など）	1	93.0				1					○											○		○		○			

■外部施設

			全般				建築								電気										機械			
																	LAN											
室名	室数	1室あたり面積（㎡）	室の使い方等	特記事項	一般開放	設置階の指定	使用人数（人）	カーテンレールブラインド暗幕 ※1	スクリーン+スクリーンボックス	OAフロアー	流し台	掃除用ロッカー	手洗いカウンター	ミニキッチン	その他	電話設備 ※2	テレビ受信設備	管理	イントラ	教育	教務支援	放送設備 ○通常時 △非常時のみ ●送受信	配線ダクトレール	機械警備	その他	暖房 ※3	給水設備	給湯設備	その他
屋外物置・器具室	1	適宜	PFI施設管理用の備品収納	室の構成は事業者提案とする。																									
部室	3	10.0	屋外運動部倉庫を兼用。	棚の設置。																									
駐輪場	1	適宜		180台分屋根を設置すること。																									
駐車場	1	適宜		札幌市建築物における駐車施設の附置等に関する条例による																									
グラウンド			トラック150m以上																										水のみ、水栓
体育倉庫	1		・グラウンドに近接 ・高校用の備品関係を収納	・陸上ハードルや高飛び用マットなど体育器材を収納。 ・RC造、施錠付きとする。																									地流し
園庭		400.0	屋外の活動の場	・園児が園庭外へ行かないよう配慮。																							○		水栓
屋外倉庫	1	30.0	・園庭内に設置 ・幼稚園用の備品関係を収納	・体育倉庫の設置位置により供用可。（面積は増） ・RC造、施錠付きとする。																									

注記

※1　レール、ブラインド、暗幕については本工事の対象とするが、カーテンは対象外とする
※2　内・・・内線専用、○・・・内外線用
※3　冷・暖・・・冷暖房を設置、○・・・暖房のみ、凍・・・凍結防止程度
・　各準備室は、関係教室と隣接させること
・　面積は目安とする、但し、講義室、特別教室及び作法室は、最低基準とする